



伊野南小学校

◆全校でなかよし集会

伊野南小学校では、縦割りで掃除を行っています。毎年、6月に行っている「なかよし集会」は、異年齢集団のつながりを深め、温かい人間関係を結ぶことをねらいとしています。

実施するゲームの内容は、体育館ではストラックアウト、各教室では豆つかみや宝探しなどがあります。各学級からやりたいゲームを提案し、代表委員会で話し合い、決定します。各教室の世話係は、3年生から6年生までの代表委員が受け持ちます。各班とも6年生の班長を中心に行きたいところを決めて、時間いっぱい



ゲームを楽しみました。1年生にとっては、初めてのなかよし集会。きつと思いいに残っていることでしょう。

◆東日本大震災を学ぶ

6月19日に、いの町教育委員会の乾孝治氏を講師として、全校で東日本大震災について学習をしました。実際に現地を視察した写真やクイズなどにも入れながら、児童に問いかけるように、分かりやすく話をしていたきました。実際に見る津波の映像は印象に残るもので、とても興味を持って見ていました。

学習後には、もし、実際に地震が起これたらどうするか自分にできることを考えたり、学習して思ったり



したことを書き、発表しました。この学習を通して、自分で考えて行動できるようになってほしいと思っています。

神谷小中学校

◆神谷大同窓会を開催

8月13日に「神谷大同窓会」と題したイベントを神谷小中学校で開催しました。これは、本校のコミュニティ・スクールの取組の一つとして企画したもので、学校を地域の身近な場所としてもっと気軽に足を運んでもらうことが目的です。神谷地域には5年前まで夏祭りが行われ、それに合わせて帰省する人もいました。そこで、お盆休みに帰ってきた卒業生が交流する場にもしてもらい、地域の活性化につながれたらと考えました。

運営は、本校CSディレクター（コミュニティ・スクール推進役）

の浜田あゆみさんが中心となり、PTAなどの協力により実行委員会を立ち上げて行いました。飲み物やピザ・カレー・フラン



クフルトなどの出店もあり、会場ではジャズバンドの演奏や実行委員会の企画によるクイズ大会・抽選会が行われました。

最後には、参加者全員で記念写真も撮りました。

当日は天気にも恵まれ、200名を超える方々に来校いただき、大いに賑わいました。今後も、地域の皆さんに気軽に足を運んでもらう学校を目指して、様々な取組を企画していきたいと思っています。

